

2010年10月19日
東日本旅客鉄道株式会社

国際踏切シンポジウムの開催について

東日本旅客鉄道株式会社(以下、JR東日本)は、UIC(国際鉄道連合)の協力のもと、2010年10月26日(火)～29日(金)の4日間、「第11回国際踏切シンポジウム」を東京で開催いたします。

「国際踏切シンポジウム」は、海外鉄道事業者のみならず、各国の政府関係者、研究者など踏切の専門家が集まり、世界各地で2年ごとに踏切の安全について議論を行う会議です。

1. 開催日

2010年10月26日(火)～29日(金)

2. 参加者

約20ヶ国・約50の鉄道事業者や関係機関から、100名程度の参加を予定。

3. 開催場所(本会議)

ホテルメトロポリタンエドモント 2階「悠久」

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋三丁目10 03-6888-8080

4. テーマ

踏切における安全性のさらなる向上に向けて - 自立と連携 -

5. プログラム

期 日	時間	会議内容
10月26日 (火)	09:30	オープニングセッション
	14:00	ブリーフィング サブテーマ1: リスク評価の的確な方法
10月27日 (水)	09:30	サブテーマ2: 踏切施設の技術的側面
	14:30	サブテーマ3: 踏切ユーザーの行動と心理
10月28日 (木)	09:30	サブテーマ4: 踏切事故防止に向けての協力関係
	13:55	サブテーマ5: 踏切の安全のための法整備と技術開発
10月29日 (金)	終日	テクニカルビジット 鉄道関連施設視察

国際踏切シンポジウムについて

(1) 米国を中心に内外の専門家の意見も取り入れながら踏切事故を低減することを目的に、1990年に第1回が開催され、その後、国際会議として発展を遂げている。

(2) 第11回会議の開催は以下の通り。

主催: 国際踏切シンポジウム運営委員会、協力: UIC(国際鉄道連合)、運営: JR 東日本